

ディスコグラフィー収載

ディスコグラフィー【2017No.81】(HP 収載)

分類：BD-ROM(11.2MHz DSD)

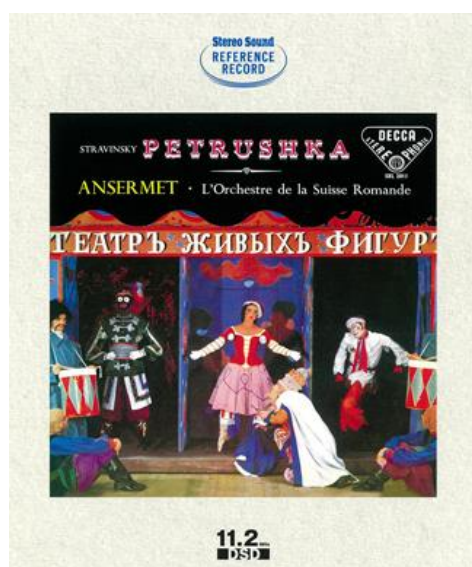
作曲家：イーゴリ・ストラヴィンスキー

曲名：バレエ《ペトルーシュカ》

演奏：エルネスト・アンセルメ指揮スイス・ロマンド管弦楽団

発売：ステレオサウンド社

No. : SSHRB-003



イーゴリ・ストラヴィンスキー

Igor Stravinsky

バレエ《ペトルーシュカ》(1911年版)

Pétrouchka (original version, 1911)

1. 第1場:謝肉祭の市場

Tableau I:The Shrovetide Fair

2. 第2場:ペトルーシュカの部屋

Tableau II:In Petrushka's Room

3. 第3場:ムーア人の部屋

Tableau III:In the Moor's Room

4. 第4場:謝肉祭の市場(夕方)

Tableau IV:The Shrovetide Fair

(Evening)

スイス・ロマンド管弦楽団

L'Orchestre de la Suisse Romande

指揮:エルネスト・アンセルメ

Conductor:Ernest Ansermet

録音:1957年10月 ジュネーヴ、ヴィクトリア・ホール

Recording: Victoria Hall, Geneva, October 1957

Recording producer: James Walker

Recording engineer: Roy Wallace

ストラヴィンスキー:バレエ音楽「ペトルーシュカ」

一連の音響の眼に見えるような立体感

アンセルメの「ペトルーシュカ」は、ホール・ステージの全体像を立体として再現することにこれ以上なく成功している。一連の音響の眼に見えるような立体感と胸に突き刺さるような美しさにおいて、デッカのアンセルメほどライブ・パフォーマンスに迫った録音はひとつも存在しない。

(弊社発行 嶋護著「クラシック名録音・究極ガイド」より抜粋)

名盤と言われる三角帽子のアンセルメとスイス・ロマンドの名コンビの演奏で上記解説にあるように眼に見えるような立体感そのままの音が聴こえてきます。音の広がり、奥行き感、定位などが素晴らしく、その場でバレエダンサーが飛び跳ねているような印象すら感じます。

以上